

研究室紹介

対人ケアマネジメント領域

老年看護学研究室 職位 教授 氏名 福岡裕美子

(連絡先:y_fukuoka@auhw.ac.jp)

主な研究テーマ

- ・ 認知症の人を介護する家族介護者に関する研究
- ・ ホームヘルパーやサービス提供責任者が感じる困難についての研究
- ・ 高齢の親と同居する仕事を持たない未婚の子、両者が抱える問題に関する研究
- ・ 認知症高齢者のアクティビティケアに関する研究
- ・ 高齢者の介護予防とその効果に関する研究

研究室の紹介

当研究室は平成29年度から開設し、平成30年度から院生を受け入れています。現在、博士前期課程に1名学生が在籍しています。さらに平成30年度は「実践看護学特論Ⅰ」「実践看護学特論Ⅱ」の2科目に科目履修生が1名おります。

主な担当講義科目

「実践看護学特論Ⅰ」「実践看護学特論Ⅱ」など

研究紹介

「主な研究テーマ」で紹介した内容は、現在在籍している院生や科目履修生、福岡の主な研究課題です。研究疑問は日ごろ接する方々や自分たちの家族、さらに各種研修会でお会いした方々との中から見出されたものです。認知症の人を介護する家族介護者に関する研究とホームヘルパーやサービス提供責任者が感じる困難についての研究は文献検討を重ね、リサーチクエスションの絞り込みをしています。

仕事を持たない中高年の子と同居する高齢の親に関する研究では、高齢の親は自分の死後の子の生活や金銭的なことを心配していました。介護予防の効果検証は、市町村で実施している「介護予防教室や「転倒予防教室」の効果について実施しています。某市町での実施された教室に参加した人たちの前後評価では、認知機能が有意に改善され、転倒評価は有意に改善されていました。

大学院進学を希望する方へ一言

地域で暮らす高齢者の方々へ、より専門的な知識を基に支援できるように学んでみませんか。大学院では自分の疑問の答えを、自ら見つけ出すための方法が学べます。

大学院生の声

- ・ 漠然としていた介護保険制度についての知識を自ら調べ話し合うことで知識を深めることができました。自分が興味のある分野について自由に話し合い、アドバイスをもらうことができ充実した時間となりました。
- ・ 高齢社会における様々な問題や疑問について探求し、学びを深め合うことができます。